

# KANAGAWA 看護だより

Vol.184  
2019年1月



公益社団法人  
神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1  
神奈川県総合医療会館内  
TEL.045-263-2901㈹ FAX.045-263-2905  
<http://www.kana-kango.or.jp/>

平成30年度 会員数 36,821人

(平成30年11月27日現在)



▲カンファレンス！情報共有を大切にしています



年末恒例のクリスマスコンサート！



▼頼りがいのある  
実習指導者たち  
学生さんを優しく  
指導します



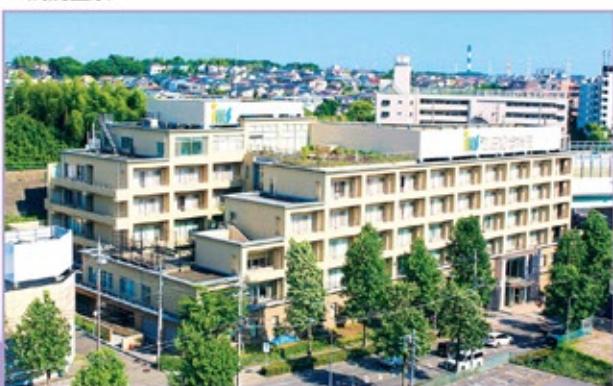
患者さんと話をしている時がホッとする時間です



## CONTENTS

- ◆「新春に寄せて…」 ..... 2
- ◆スペシャリストが行く  
「感染症看護専門看護師」 ..... 3
- ◆健康ひろば  
「患者さんのための季節料理」 ..... 4 ~ 5
- ◆目からウロコのお役立ち情報  
「ヒートショック」 ..... 6
- ◆保健師職能委員会講演会「エンドオーフライフ・ケアを考える」 ..... 7
- ◆支部コーナー ..... 8 ~ 9
- ◆役員の推薦及び立候補について/  
理事会報告 ..... 10
- ◆お年玉プレゼント/昨年度当選者の喜びの声 ..... 11
- ◆こんなにちは事務局です/  
表紙の写真／編集後記 ..... 12

## ▼病院全景



## 【今月の表紙】

IMS(イムス)グループ

医療法人社団明芳会

江田記念病院

→施設の紹介は12ページに掲載しています

新春に寄せて…

## 関係機関と連携し

## 県民の皆さまへ安心・安全な医療を

公益社団法人神奈川県看護協会会長 花井 恵子

新年あけましておめでとうございます。

平成31(2019)年の新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、神奈川県看護協会の事業運営に、ご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

### 地域包括ケアの推進に向けて

2025年が目の前に迫ってまいりました。誰もが住み慣れた地域で、質の高い医療・介護を安心して受けられる社会が求められます。そのための医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制づくりは喫緊の課題です。

神奈川県では、2025年のあるべき医療提供体制の構築に向けた、長期的な取り組みの方向性を示した「神奈川県地域医療構想」を保健医療計画の一部に位置づけ、平成30(2018)年3月に「神奈川県保健医療計画」が策定されました。

地域包括ケアが十分に機能するためには、自治体、医療・福祉関係団体が県民の参加を得て、ともに協働し合うことが必要です。病院から地域への流れが加速する中で、医療・看護を必要とする県民の皆さまがどここの場においても安心・安全な医療を受けられるよう、看護職の確保・育成に引き続き取り組んでまいります。

### 災害時の対応に向けて

地震、台風、豪雪・豪雨、危険な程の気温上昇等、日本列島に自然災害が絶え間なく襲いかかってきます。先人たちは多くの災害に遭いながら、知恵と相互扶助、共助そして個々人の強い意思と努力によって幾多の困難を乗り越えてきました。災害はいつどこで起こるか分かりません。“備えあれば憂いなし”的な通り、普段からの準備が重要です。

神奈川県看護協会は、これまで他県での災害時に災害支援ナースの派遣を行ってきました。神奈川県が被災した場合を想定して、災害時に対応できる看護職の育成支援を続けるとともに、関係機関との連携を推進してまいります。

西日本豪雨災害および北海道胆振東部地震で被災された皆さまへのお見舞い募金においては、看護職・会員の皆さまには、多大なご協力、ご支援をいただきました。被害が甚大であった岡山県、広島県、愛媛県および北海道の各看護協会に送らせていただきました。ここに改めて感謝申し上げるとともに、神奈川県の看護職・会員の皆さまの思いやりと結束力そして力強さを感じております。

今年は新たな元号が始まります。

また、1年後には東京オリンピック・パラリンピックを控え、高揚し活気のある年が明けました。素晴らしい年になることを祈念して新年の挨拶といたします。

## スペシャリストが行く!

Activity of specialist

### 感染症看護専門看護師

## 産科領域での 感染症対策に力を入れて



社会福祉法人 親善福祉協会 国際親善総合病院  
看護部課長 感染防止対策室（兼任）副室長  
感染症看護専門看護師 中村 麻子

### 資格を取った経緯

私は学生時代に病原性大腸菌O-157やMRSA等を使った実験や研究をする機会があり、助産専攻時代の卒業論文では、NICUの看護師による交差感染についてまとめました。それがきっかけとなり入職して間もない頃から病院の感染対策に携わるようになりました。

新人としていざ臨床現場に出てみると、学生時代に教わった感染対策の理想と現場のギャップに日々困惑しました。特に分娩では血液が多く扱いますが、現場で働く産科医療従事者の大半は血液に対してあまり恐怖心を持っておらず、血液曝露があっても“汚れちゃった”くらいの認識でいることに衝撃を受けました。

また、当時は出生した新生児の口鼻吸引をトラップ付きカテーテルで（吸引器につながずに）介助者が口で吸引をし、誤って血液混じりの羊水を飲んでしまうがありました。しかし、このような時でも感染に対する不安を口にする者はいませんでした。

このような経験を重ねるにつれ疑問や不安が自身の中で増していく、当時の上司（師長）に相談したところ、大学院で感染制御について学び直してはどうかと提案をうけました。上司の勧めから迷うことなく翌年には進学し、専門分野だけでなく教育や倫理についても学びました。そして働きながら4年後に無事CNSの資格を取得することができました。

### 資格を取得してからの日々の活動

現在は、自施設をはじめ近隣の産婦人科を含む医療施設や保育園、訪問看護ステーションや高齢者施設など幅広い分野から、感染対策の相談を受けることが増え、ラウンドや講義依頼を受ける機会も増えました。

また、学校教育にも携わる機会をいただき大変良い学びとなっています。私は助産師として主に周産期の患者に関わって

きたことから、手術室や透析室等の特殊部門からの相談や経験のないケア（胃ろう、ストマ管理など）の相談では、わからないことが多いです。しかし、そんな時は周囲の声を聴きながら一つ一つ取り組んでいます。

### 今後の仕事に対する想い

助産師の感染症看護分野のCNSが国内唯一のため、私に課せられたことは産科領域の感染対策の充実だと思います。我が国には一部ではありますが未だに素手の分娩介助が行われている実態もあり課題は多いと感じています。現場の方々と共に考え、それぞれの施設がステップアップできるよう関わっていきたいです。そして、医療施設のみならず地域全体の感染対策のレベルアップに力を入れていきたいと思います。



感染チームのラウンドの様子。左端が中村さん

# 季節料理

## 患者さんのための 入院中でも食べる喜びを!



入院中でも食べる喜びを!

### 温もりのある 食事提供を目指して

おせち料理



お雑煮



独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立精神医療センター

管理栄養士 馬場 真佐美

当院には、激しい精神症状により心身が疲れきった患者さん、心が深く傷ついた患者さん、孤独や不安を抱えた患者さんが治療を目的に入院されています。

栄養管理科スタッフは、患者さんの回復を願いながら心に寄り添う温もりのある食事提供を目指しています。

人気メニューはカレー、麺類、唐揚げです。美味しいかつたとの声を頂くことが励みになっています。季節の移ろいを感じられる旬の献立や行事食にカードを添えています。誕生日を迎える患者さんにはデザートとカードを添えています。お正月はおせち料理、お雑煮を提供しています。

また、自己選択の楽しみを感じていただけるように毎週金曜日に選択メニューの実施をしています。個別対応はとても多様化しており、一口大やとろみ付きの形態調整食、食物アレルギー以外にも嗜好を含めた禁止食品

の要望をお引き受けしています。一人の患者さんには複数の禁止コメントがあることも稀ではなくなっています。これからも私たちは「患者さんのために」を合い言葉に喜ばれる食事提供の工夫を重ねていきます。

### 手作りデザートで

### 美味しくかわいく

いちごサンタと雪だるまクッキー  
のクリスマスケーキ



お正月料理をムース、  
ゼリーにアレンジしたソフト食



ハロウィンハンバーグ



平塚市民病院

管理栄養士 古屋 久美子

「今日は何の日だっけ?」「わ~ハンバーグだ。美味しいそう!」行事食の日に病棟で、患者さんはもちろん、食事介助に奮闘する看護スタッフたちからも声があがります。私たち栄養科ではその声をとても楽しみに、そして日々の食事提供の励みにしています。旬の食材で季節を愛するという日本固有の食文化を看護スタッフも感じ「美味しいそう、がんばって食べよう」と声をかけてもらうことも、患者さんの食事摂取量を保ち、治療を進めていくために大切だと感じています。

当院の給食は委託給食会社の協力のもと、患者さん一人一人にあった安全・安心そして美味しい食事の提供に日々奮闘しています。行事食は、3か月前から栄養士、調理師6名で担当チームを組み、献立作成から試作を繰り返しお届けしています。特に手作りデザートには力を入れています。毎回趣向を凝らした美味しい、かわいいデザートは、患者さんにも好評です。

また、食材選びから味や彩りに配慮し、咀嚼や嚥下機能に合わせた食形態でも、季節を感じていただけるよう努めています。

### 手作りカードを添えて 季節感を

体育の日の栗ご飯



元旦おせち料理

さくら食(ビタミンジュース、  
塩・しょうゆセット付)



特定医療法人愛仁会  
太田総合病院

管理栄養士 東村 智己

当院では、治療に沿った安心・安全な食事であるのはもちろんのこと、家庭の味に近い食事の提供に努めています。月に1~2回、行事食や季節メニューを取り入れ、手作りカードを添えて季節を感じていただけるよう工夫しています。

桜の時期には、花祭りとしてちらし寿司(ちらし粥)・桜の和菓子、夏には、七夕そうめん、秋の体育の日には栗あこわを提供し、季節の食材を取り入れたメニューにしています。

産婦人科があるため、出産のお祝いカードを添えた赤飯・海老フライ付きお祝い膳や、出産後の食事とケーキや和菓子などのおやつにも力を入れています。

化学療法で食欲不振の患者さんにむけて「さくら食」を始めました。化学療法により微量栄養素が不足し、口内炎ができることが多いため、ビタミンジュースを付けたり、希望により主食の選択(ご飯・パン・麺類)、デザート類の選択をできるようにしました。また食事の味が薄くて食事が進まない時は、パックの調味料を付け、患者さんにあわせた食事の提供に努めています。今後は副食の選択も進めたいと思います。

多くの患者さんに食事を楽しんでいただけるよう心がけています。

## 目からウロコの お役立ち情報



今回のテーマは…

### ヒートショック



## 急激な温度差で発症、 特に浴室やトイレに要注意

### ヒートショックとは？

ヒートショックとは、家の中の急激な温度差により血圧や脈拍が大きく変動することです。10℃以上変化があると心臓や血管に負担がかかり、失神や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こします。ヒートショックが起こりやすいのは体の弱い高齢者で、寒い冬場の発生率が格段に高くなります。

### どんな時に起こるのか？

ヒートショックの危険性は色々なところに潜んでいます。例えば暖房の効いた暖かい部屋から冷え切った浴室や脱衣所、トイレ、屋外に移動すると温度変化が急激なため血圧が乱高下し心臓や全身の血管に負担がかかります。

最も多いのは入浴時です。寒い脱衣所で服を脱ぎ、冷え切った浴室に入ると血管がびっくりして縮み、血圧が急激に上昇します。その状態で熱い湯につかることで更に血圧は上昇します。しかし、長湯をして体が温まると血管は広がり血圧の低下を招きます。



### 予防策は？

予防策は①脱衣所を暖房で暖める ②湯船のふたを開けておき、浴室を蒸気で暖める ③湯温は41℃以下 ④長湯は避ける（10分以内） ⑤夕食後、飲酒後の入浴は避ける ⑥日没前の外気が高い



このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は「ヒートショック」について、横浜労災病院 循環器内科 冠疾患集中治療部長 青木元先生に解説していただきました。



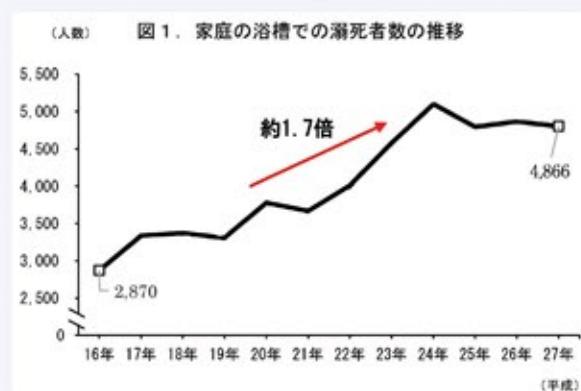
時間の入浴などがあげられます。

冬場のトイレも気温が低くヒートショックを起こしやすい場所です。予防策として①トイレに暖房器具を設置する ②トイレに行く際は上着と靴下を身に着け温かくする ③肌が触れる便座を暖める、もしくはカバーをかける などがヒートショック予防には有効と言われています。

### 最後に…

年間、ヒートショックで亡くなる方の数は推定で1万人以上と言われています。又、自宅で亡くなる高齢者のおよそ4人に1人がヒートショックで亡くなるとも言われています。関連資料として2016年の消費者庁からは家庭の浴槽での溺死者数が10年間で7割増となっており（下図1）その9割が65歳以上との報告がありました。

何とも怖い記事になってしましましたが、ヒートショックは急激な温度差を体が感じることで起こるということを理解することが大切だと思います。前述した入浴時やトイレなどの予防法を意識することだけでも事故は予防できます。是非参考にしていただき寒い冬を上手に乗り切りましょう。



## 保健師職能委員会講演会



## 「エンドオブライフ・ケアを考える」

### はじめに

保健師職能委員会では、7月18日、東京大学大学院人文社会研究科死生学・応用倫理センター上廣死生学・応用倫理講座特任教授会田薰子氏をお招きし「エンド



講師の会田薰子先生

オブライフ・ケアを考える」というテーマで講演会を開催しました。その人らしい最期の実現のために、人生の最終段階における医療やケアについて学びました。

### 終末期の人工栄養差し控えは緩和ケアになる

終末期において、問題となることの一つに「口から食べられなくなる」ということがあります。その場合の人工栄養の選択肢として、鼻から胃に管を通して栄養をとる「経鼻経管」や胃に直接穴を開けて栄養をとる「胃ろう」、末梢の血管や太い静脈から栄養をとる「点滴」などの方法があります。本人の状態によって、どの選択肢が良い方法になり得るかを具体的に伺うことができました。その中で高齢者の終末期においては、栄養をとること自体が本人の体にとって苦痛となること、終末期の人工栄養の差し控えは痰の吸引回数を減らし、痛みを抑える作用を促して緩和ケアになるとということを、わかりやすく説明していただきました。

### 日頃から価値観や死生観を話題にする

終末期かどうかの判断ができない場合には、本人と家族、そして医療・ケアチームのスタッフがよりよいコミュニケーションを取り、本人の最善を考えて、納得できる合意によって意思決定をします。倫理的な問題を含め本人の生命の尊厳を守るために、日頃から価値観や死生観について話題にすることの大切さを感じました。

### 人生最期の時をどう迎えるか

講演後、参加者から活発な質問や「過去に家族の人工栄養に係る選択をしたことが間違っていたと感じた」といった感想がありました。参加者のみなさんが興味深く話を聞いている様子を会場にいて肌で感じました。

終末期のケアは、必要のない人工栄養はせず、小さな氷のかけらで水分補給をする程度が望ましいそうです。私も人生最期の時に、自分の意思が尊重され、大好きな桃の味のする氷のかけらを口に含ませてもらい、穏やかに家族と過ごすことができたら、とても幸せだろうと思いました。

（保健師職能委員会委員長 森田佳重）



講演会風景 熱心に聞き入る受講生の様子

# 支部コーナー

このコーナーでは、各支部の活動やお知らせを掲載しています。

今回は、川崎、横浜北、横浜西、横浜南、横須賀の5支部からの報告です。



## 川崎支部 (川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区)

支部長 小林 信子 (公益社団法人川崎市看護協会)

### 看護職の質の向上と地域住民の健康の保持増進に向けて

平成30年4月28日に、川崎市看護協会と共に「まちの保健室」を開催し、脳年齢測定・血管年齢測定等を実施しました。6月28日の支部大会では、「特定行為に係る看護師の研修制度について」と題し、日本看護協会の川本利恵子常任理事に講演をしていただきました。看護職の裁量拡大が推進される背景からはじめ、日本看護協会研修センターにおける特定行為研修の特色等について話されました。支部研修は、ニーズの高い急変時の看護について9月20日に二次救命処置等も含めて研修しました。また「摂食・嚥下障害看護」「看護に必要な心電図の見方」も継続して実施しています。

今後も、実践に活かせる研修会や「まちの保健室」等を通して、看護職の質の向上を図るとともに、地域住民の健康の保持増進に取組んでいきます。



まちの保健室



日本看護協会 川本理事の講演会



## 横浜北支部 (鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区)

支部長 原 久美 (平和会平和病院)

### 地域交流を深め、地域住民の健康保持増進に取り組む



まちの保健室ライフセイバー



平成30年度の活動では、8月2日に「今さら聞けないフィジカルアセスメントPart3」研修を横浜西支部と共に開催しました。160名を超える多数の参加があり「分かりやすい」「勉強になった」と大変好評を得ました。9月13日に開催された「賢く備える災害対策」研修では、災害支援ナースの役割と自身が被災した場合に役立つ知恵を学びました。

「まちの保健室」活動では昨年度に引き続き都筑区祭りに参加しています。私たち役員が地域住民のライフセイバとして血管年齢・骨密度のヘルスチェックの結果等から健康的に過ごすためのアドバイスを行い、地域交流を深めました。

今後も地域の皆様の健康保持増進に取り組んでいきます。



まちの保健室 血管年齢測定の様子

## 横浜西支部 (保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区)

支部長 吉澤 寿子 (育生会横浜病院)

### 研修は支部を越えて学べる場

— 今年も地域包括ケア力アップに向け、まい進中！

横浜西支部では、好評研修の「フィジカルアセスメントPart3」を8月、「認知症ケアPart2」を11月、それぞれ身近な事例から学べるよう、北支部と共に実施しました。9月には横浜市民病院摂食・嚥下障害看護認定看護師 猪崎陽子先生から「安全においしく口で食べたいを支援する」をテーマに日頃の疑問や悩みを盛り込んだ内容で開催しました。嚥下の演習は、患者アセスメント・食材の多様性などとても分かりやすく、明日からの実践に活用できる内容でした。改めて支部研修は看護の悩みを垣根を越えて学べる機会であると感じています。

10月は「ほどがや区民まつり」で「人生100年1億総活動時代一上手にストレスと向き合い健康に生き抜くためにー」をテーマに「まちの保健室」活動を行いました。今後も地域に求められるケア力の充実に向け、研修や地域住民との交流などの活動に取り組みます。



研修風景

まちの保健室

## 横浜南支部 (西区、中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)

支部長 濱崎 登代子 (横浜市立大学附属病院)

### 「コミュニケーション」をテーマに研修会を企画

今年度の支部大会は昨年に引き続き「経営管理」をテーマに研修を開催しました。支部研修は毎回好評を頂いている「チームステップス」「災害看護」「アンガーマネジメント」について開催しました。看護研究については、これまでの発表会で「研究をしてみたいけど、難しくて…」と躊躇している声が多く聞かれました。そこで、今年度は看護研究が身近なものになるように「看護研究の進め方」をテーマとして、講義を予定しています。今年度も会員皆様の日々の看護活動に有益な情報を提供できるよう、役員一同努力していきます。



支部役員 新メンバー



研修風景



## 横須賀支部 (横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)

支部長 嘉山 静子 (三浦市立病院)

### 「生涯現役」をスローガンに支部活動を継続

横須賀支部は、生涯現役を目指し生き生きと働き続けられることをスローガンに掲げ活動しています。6月の横須賀支部大会では、神奈川県看護協会の花井恵子会長を迎えて「これからの看護の方向性～生涯現役を目指した働き方」と題した講演会を開催しました。参加者から「『稀に入院、ほぼ在宅』という言葉に基づいた社会の変化と今後の看護の展望について理解する事ができました」など多くの意見が聞かれました。

「看護は生涯、社会的使命を担う専門職」としての役割を考える機会となりました。また今年度は、より多くの皆様が参加し共有できるよう「看護研究発表会」を「看護・介護実践報告会」と名称を変更し、発表の場を継続していくことにしました。これからも地域の皆様が生き生きと働き続けるために、ニーズに合わせた企画を発信していきます。



講演会風景



講師の花井会長



## 役員の推薦及び立候補について

推薦委員長 高橋 幸子

公益社団法人神奈川県看護協会定款第25条に基づき、空位役員1名の選任並びに平成31(2019)年6月に任期満了となる役員について次の通り改選します。本協会正会員の中から協会活動を推進する有能な人材を得るために、推薦基準に該当する方をご推薦くださいますようお願いいたします。

### 【役職名及び定数】

役 員	定数	役 員	定数
会 長	1	看護師職能理事Ⅱ (介護福祉関係施設・在宅領域担当)	1
副 会 長	2	准 看 護 師 理 事	1
専 務 理 事	1	川 崎 支 部 理 事	1
常 務 理 事	1	相 模 原 支 部 理 事	1
保 健 師 職 能 理 事	1	湘 南 支 部 理 事	1
看護師職能理事Ⅰ (病院領域担当)	1	監 事 (会 員)	1

### 【任期】

平成31(2019)年6月通常総会終結の時  
～平成33(2021)年6月通常総会終結の時

### 【推薦基準】

- 神奈川県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
- 会員歴が3年以上の人

○会員の実情をよく知り、定められた会議に出席して、それを反映できる人

○公益社団法人神奈川県看護協会定款第21条に規定する役員の欠格事由に該当しない人

なお、推薦していただく方については、再度推薦委員会で協議検討の上、候補者として推薦させていただきます。

### 【推薦方法】

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に必要事項を記入の上、平成31年2月28日(木)までに推薦委員長に届け出してください。

提出書類：平成31年度役員推薦書、  
平成31年度被推薦承諾書

### 【立候補の方法】

立候補しようとする方は、正会員5名以上の推薦を受け、所定用紙に必要事項を記入の上、平成31年2月28日(木)までに、会長に届け出してください。

提出書類：平成31年度役員立候補届

【問合せ】 総務課 総務班 平賀

☎045-263-2914

※届出用紙が必要な場合は、担当までご連絡ください。

## 理事会報告

第3回 | 平成30年10月6日(土)

### I 協議事項

- 1 公益社団法人神奈川県看護協会訪問看護ステーションの運営の方向性について
- 2 神奈川看護学会の現状と課題について

### II 報告事項

- 1 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
  - 1) 日本看護協会理事会・法人会員会について(7/25・26、9/24)
  - 2) 平成31(2019)年度予算等要望活動実施について
  - 3) 神奈川県・市からの委託事業について
  - 4) 災害支援ナースの登録・研修状況報告
  - 5) 認定教育課程・学会・研修等について
  - 6) 日本看護協会見学ツアーについて
  - 7) サンリオピューロランド無料ご招待実施報告

### III 依頼事項

- 1 看護協会支部推薦による看護職の表彰について

### IV 平成31(2019)年度事業計画(案)検討会について

### V その他

1 参考資料について

## 会員読者の皆さまへ

会員だけの特典!  
ビンビン応募しよう!

## お年玉プレゼント

～この機会に、豪華賞品をゲットしよう!～

神奈川県看護協会より、応募された会員読者の方へ

抽選でお年玉プレゼントを差し上げます。



### 賞品

- |           |                |      |
|-----------|----------------|------|
| <b>1等</b> | 30,000円旅行ギフト券  | 1名様  |
| <b>2等</b> | 10,000円全国共通食事券 | 10名様 |
| <b>3等</b> | 5,000円図書カード    | 15名様 |
| <b>4等</b> | 3,000円クオカード    | 20名様 |

(注)賞品は選べません。

### 【応募方法】

はがき又はメールに①「お年玉プレゼント希望」②郵便番号・住所③氏名④電話番号⑤会員番号⑥看護だよりの感想、気に入った記事等を記載して神奈川県看護協会へお申し込みください。  
お申し込みは、はがきかメールどちらか一方のみで、お一人様1回に限らせていただきます。

### 【送付先】

〒231-0037  
横浜市中区富士見町3-1  
公益社団法人神奈川県看護協会  
広報出版委員会 「お年玉プレゼント」宛  
メール:kouhou@kana-kango.or.jp

### 【締切】

平成31年1月18日(金)必着

### 【抽選・発送】

- 厳正な抽選の上決定し、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
- 記載事項に不備のある方は、無効とします。
- 頂いた個人情報は、賞品の発送(2月中旬予定)のみに使用し、他への転用はいたしません。

## 昨年度当選者の喜びの声

当選しました!

まさか当選するなんて、思ってもみませんでしたので、とても嬉しかったです。今から、誰とどこで何を食べようか楽しみです。ありがとうございました。

まさかの2等当選のお知らせでとてもびっくりしました。そしてとても嬉しかったです!仕事の疲れを癒すために彼と美味しいご飯を食べに行きました。

たまたま目に聞いた看護だよりの「お年玉プレゼント」の記事に、おみくじ気分で応募したら!!図書券ってことは「今年は是非お勉強に励みなさい」と意味でしうね。頑張ります。

身近な人の当選を目の当たりにしてから、何度も応募させていたしましたが、自身初当選で大変驚きつつも大喜びでした!応募を続けてきて良かったです。来年は私の身近な人が当選...続きますように。

「はい、この方が当選です!」  
広報出版委員会が行った昨年度の抽選会の様子

\*この他にも多くの当選の方から感想を頂きました



# こんにちは事務局です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

## 「北海道胆振東部地震」支援募金のお礼・報告

「北海道胆振東部地震」募金に対する神奈川県看護協会会員及び役職員の皆様のご協力により総額2,266,881円が集まりましたので、全額、北海道看護協会に寄付いたしました。ご協力頂きました皆様に心より感謝とともに、ここにご報告させていただきます。ありがとうございました。

## 平成31年度 新規入会・再入会申込み受付中!

### ◆新規・再入会の方へ

平成31年度の手続き受付中です。

有効期間／平成31年4月1日～平成32年3月31日

入会費／20,000円(県協会へ初めて入会する方)

年会費／11,000円(日看協5,000円+県協会6,000円)

### ◆継続の方へ

①「2019年度会費のお知らせ」を郵送いたしました。**自動継続**のため、会員情報に変更がない場合は同封されている「会員情報変更届」の提出は不要です。

※「2019年度会費のお知らせ」が届いていない場合はご連絡ください。

### ②平成31年度会費納入について

口座振替の方／平成31年1月28日(月)引落予定です。

銀行・コンビニ振込の方／払込用紙でお支払いください。

施設とりまとめの方／担当の方がとりまとめ、施設専用口座へお振込みください。

※継続を希望しない方は12月26日までに県協会へご連絡ください。納入された会費は返金できませんので、ご了承願います。

## 平成30年度申込手続きをされた方へ

お手元に会費の振込用紙(コンビニ用・銀行用)がある場合は、早急にお支払いください。

口座振替依頼書不備の方は早急にご返送いただくか、県協会までご連絡ください。

申込書の請求・ご不明な点等は下記問合せ先まで。

問合せ／総務課 企画・会員班 ☎ 045-263-2918

表紙の  
写真



## 「その人がその人らしく生きる」を支える医療・看護・介護

—IMS グループ 医療法人社団明芳会  
江田記念病院(横浜市青葉区)

江田記念病院は、横浜市青葉区江田駅から徒歩2分、アクセスの良好な慢性期病院です。精神科急性期病棟・認知症治療病棟・特殊疾患病棟、今年7月より回復期リハビリテーション病棟が開設しました。併設には訪問看護ステーションがあります。

当院では、患者さんやご家族と一緒にこれから的生活を過ごすために多職種がチームとなって支援をさせていただいている。

私たちは、いつも患者さんやご家族に関心を寄せて「その人がその人らしく生きる」を支える医療・看護・介護を提供し、地域の方々に安心して信頼される病院を目指しています。

看護部長 山下 まや

## 新春のつどいご案内

日 時／平成31年1月24日(木)

18:00～20:00

場 所／横浜ロイヤルパークホテル宴会棟3階鳳翔の間

会 費／6,000円

問 合 せ／総務課 総務班 ☎ 045-263-2914

## 平成31年度教育計画・事業(案) 説明会

日 時／平成31年2月27日(水)

13:30～16:30(受付13:00より)

会 場／神奈川県ナースセンター研修室

(神奈川県総合医療会館5階)

参 加 費／無料

応募方法／往復はがきに

①研修名 ②氏名(フリガナ) ③所属施設名

④職位・役割 ⑤所属施設住所

⑥所属施設電話番号 ⑦会員・非会員の別  
(会員番号)をご記入の上お申し込みください。

締 切／1月31日(木)必着 ※先着順

詳細はホームページをご参照ください。

問 合 せ／研修課 教育研修班 ☎ 045-263-2926

## 認定看護管理者教育課程募集

### ◆ファーストレベル

開講期間／平成31年5月9日(木)～8月30日(金)

募集人員／70名程度

募集期間／平成31年1月4日(金)～1月25日(金)

### ◆セカンドレベル

開講期間／平成31年10月3日(木)～

平成32年2月28日(金)

募集人員／35名程度

募集期間／平成31年5月7日(水)～5月22日(水)

募集要項は、ホームページからダウンロードしてください。

問 合 せ／研修課 認定教育班 ☎ 045-262-2630

## 訪問看護師養成講習会開催

日 時／平成31年4月10日(水)開講予定

9:30～16:30(全30日間)

場 所／神奈川県ナースセンター研修室

(神奈川県総合医療会館5階)

対 象／これから訪問看護を始めようとする方・または訪問看護に従事している方

参 加 費／未就業者：20,000円 就業者：40,000円

定 員／50名

締 切／平成31年2月21日(木)

問 合 せ／地域看護課 地域看護班

☎ 045-263-2933

編 集 後 記

あけましておめでとうございます。平成最後の年明けです。今年もまた、大好評である会員の方対象のお年玉プレゼントを企画しました。はじめての運試しと思い、是非応募してみてください。広報出版委員会では、皆様に役立つ情報を企画していきます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。(Y.I.)